

施設隣接型小中一貫教育：むすぶ ひびく きらめく (第3期)

問題解決力 人間関係形成力 主体的実践力 を身に付けた子供のいる学校

<p><b>◎よく考える子</b> 確かな学力 自分で考え自分の言葉で表現できる力</p>	<p><b>思いやりのある子</b> ゆたかな人間性 人も自分も大切にできる力</p>	<p><b>健康な子</b> たくましい心身 心と体を鍛え前向きに取り組む力</p>
---	---	--

言語・情報活用・解決能力育成推進

特色ある学校づくり(社会とつながるPJ)

ESD教育・SDGs推進

<p>○<b>学習の基礎・基本を身に付ける</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の基本的な学習・生活習慣の定着</li> <li>・言語環境づくり(掲示物・言葉づかい・プログラミング的思考キーワード等)</li> <li>・国語辞典活用の日常化(例：辞書引き)</li> <li>・読書活動の活性化と推進</li> <li>・情報活用能力の育成</li> <li>・算数、理科教育への関心、意欲の向上</li> <li>・算数少数指導の充実</li> <li>・放課後学習教室の充実</li> <li>・小中乗り入れ授業の充実と推進</li> <li>・9年間の継続的な家庭学習の定着</li> </ul> <p>○<b>課題解決力を身に付ける</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決学習への積極的な取り組み</li> <li>・既習事項から考えることの習慣化</li> <li>・問いを立てる→考えを書く→伝える学習(言葉で、図で、絵で、表で)の日常化、習慣化→意図的な発表の場を設定(思考ツールの活用)</li> <li>・学年に応じたノート指導の充実と発展</li> <li>・プログラミング教育への積極的な挑戦</li> </ul> <p>※今年度の重点：「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善</p> <p>○<b>自分の考えを表現する力を身に付ける</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを自分の言葉で表現する指導と場の意図的な設定と充実</li> <li>・考えを伝え合い、受け止め合う授業の工夫(意図的解決型協働学習の設定)</li> <li>・目的を意識した伝える力の育成</li> <li>・目的や相手に応じた文章を書く・的確に伝える指導の充実</li> </ul>	<p>○<b>人も自分も環境も大切にする</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめを許さない学校・学級づくり</li> <li>・一人一人を大切にできる心情・態度の育成「体罰ゼロ」</li> <li>・「相手意識」を育てる指導</li> <li>・「なかよし学級制」を活用した相互理解教育の推進(特別支援教育の理解)</li> <li>・食育指導を生かした「食」や「環境」「自己管理」についての学習の充実</li> </ul> <p>・<b>持続可能な社会づくり ESD教育の推進</b>(今の自分にできることに取り組む)</p> <p>○<b>自分に責任をもつ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験活動を通した・自己有用感、自己肯定感の育成</li> <li>・自分の考えをもたせ、主体的な行動実践を目指す指導の工夫(リーダーシップ育成)</li> <li>・自分や学校・地域に対する自信と誇りの育成(勇気づけ、認める場の確保・発表や表現の場の設定・外部行事や競技会、催しへの参加・全校朝会表彰等)</li> <li>・正しい職業観、健全な将来像の形成</li> <li>・社会参加活動の奨励</li> </ul> <p>※今年度の重点：一人一人がリーダーシップを身に付けた自己実現へ</p> <p>○<b>ふるさとを大切にする</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・羽村学・人間学の充実(自然・人材・歴史・文化財・施設等)</li> <li>・学校支援地域本部を活用した地域ゲストティーチャーの積極的な招へい</li> <li>・地域行事への理解と参加、郷土意識の醸成</li> </ul>	<p>○<b>強い体をつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力向上推進に向けた具体的働きかけ</li> <li>・外遊びの奨励(休み時間の外遊び日常化)</li> <li>・保健指導の充実</li> <li>・感染症対応についての共通理解と実践</li> <li>・体育的行事の充実(限られた時間で最大限の効果を出す指導)</li> </ul> <p>○<b>自分の体を知る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断・体力テスト結果の活用</li> <li>・栄養指導を活用した食育の推進</li> <li>・家庭での基本的な生活習慣の見直し</li> <li>・休日の過ごし方、家庭学習の取り組み方、生活習慣についての指導と啓発</li> </ul> <p>※今年度の重点：心と体を鍛え、「体力向上」へ</p> <p>○<b>自分の心を鍛える</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自立を目指した指導の徹底「自分で考え、自分で伝える」</li> <li>・あきらめない、くじけない、にげない自分作りへの支援</li> </ul> <p>○<b>基本的な生活習慣を身に付ける</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学習・生活習慣の確立、家庭学習の継続</li> <li>・小中あいさつ運動の推進(あいさつの日常化)、返事、場に応じた言葉づかいの指導</li> <li>・小中学校で身に付けるべき礼儀、作法の習得(例；あいさつ、返事、食事のマナー、靴の揃え方等)</li> </ul> <p>○<b>自分の命は自分で守る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全教育の徹底</li> <li>・安全な校内環境の推進</li> </ul>
--	---	---

**校内研究** 主体的な学びへの転換を目指す。「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を重点とする。

- ・『自ら学びを獲得できる児童の育成』：令和4年度の研究成果と課題受け、研究を推進する。
- ・組織的な日常の校内研修(OJT)の充実、系統的・計画的なミニ研修の実施

**特色ある学校づくり**

○武蔵野小人間力育成：リーダーシップ(自分の行動を選択する)を身に付け、人の役に立とうとする子供の育成  
マイキャリアノートの活用、体験活動の充実、羽村学・人間学の充実、地域行事への参加、外部講師による本物体験等による自己有用感の醸成、積極的な学校公開 **ESD教育の推進**

**小中一貫教育の推進**

- ・小中一貫教育の充実(小中乗り入れ授業、体験・交流活動)
- ・小中教員、児童・生徒の交流環境の整備、明確なねらいをもった授業改善
- ・小中一貫教育年間指導計画・評価計画の充実と活用の検証
- ・学校運営連絡協議会を活用した学校運営の改善と充実

**特別支援教育の円滑な実践**

- ・特別支援教育コーディネーターを軸とした校内体制の整備と充実
- ・むさしの学級、市内特別支援学級、特別支援教室、中学校特別支援学級、羽村特別支援学校(副籍)との連携
- ・スクールカウンセラー、教育相談室、巡回教育相談員、巡回指導教員、特別支援教室専門員との密な連携

**安全指導・安全管理の徹底**

- ・地域と連携した朝の見守り活動推進
- ・児童の安全確保対策の充実(防災教育の充実、安全指導の充実、福生警察署・安全協会・市当局・市内小中学校・PTA等との連携強化)
- ・地域安全マップ作りの活用
- ・定期的な校内安全点検の実施と危険箇所の早期改修